

広報

きみの



今月の主な内容

- 広域ごみ処理施設建設へ（紀の海広域施設組合）…………… 2
- 9月1日は「防災の日」…………… 3
- まちの話題…………… 5
- 健康・福祉ガイド…………… 6～7
- お知らせ・募集…………… 8～9
- ふれあいネット…………… 10～13
- 消防だより…………… 14
- 町民カレンダー・生き生きレシピ…………… 15
- 傾聴（話し相手）ボランティア養成講座について…………… 16

今月の表紙

8月15日、第6回きみの夏祭りが木の温もり広場で開かれ、家族連れらが盆踊りや花火大会などを楽しみました。

【4面に関連記事】

2011
第69号

9

広域ごみ処理施設建設へ 地元地区と基本協定を締結

紀の海広域施設組合

紀の川市、海南市、紀美野町の2市1町で構成する「紀の海広域施設組合」(管理者・中村慎司 紀の川市長)は、8月8日、広域ごみ処理施設建設予定地の紀の川市桃山町最上地区の代表者と広域ごみ処理施設整備に関する基本協定を結びました。

紀の川市役所で行われた調印式には、2市1町の首長と同組合議会議長、建設予定地

の紀の川市桃山町最上地区の地元3自治区(三和・小林・最上自治区)の区長らが出席。各首長と3区長が「生活環境の保全と増進に配慮し、循環型社会にふさわしい施設整備に努める」など6項目からなる協定書に調印しました。

ごみ処理施設は、紀の川市桃山町最上地区の敷地約3万平方メートルに、1日当たり67・5トンの処理能力がある

焼却炉2基を備えるごみ焼却施設と粗大ごみと資源ごみを同17トン処理できるリサイクル施設を建設するもので、平成25年度に工事着工し、平成27年度からの供用開始を予定しています。

紀の海広域施設組合は、ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する事務を共同処理するため、平成22年4月に設立された一部事務組合で、紀の川市、海南市、紀美野町の2市1町で構成されています。



協定書にサインする3地区の区長さんと関係首長

少年メッセージ県大会

長谷毛原中の弓庭淳史さんが銅賞、 野上中の岩橋唯さんが特別賞に輝く

去る7月30日(土)橋本市教育文化会館で開催された、「少年メッセージ2011」和歌山県大会において、県下8地方から選出された代表18人が自らの体験や東日本大震災などさまざまなことを発表しました。



海草地区から選出された長谷毛原中学校3年弓庭淳史さんが「七・一八水害と東日本大震災」、野上中学校3年岩橋唯さんが「かけがえのない時間のなかで」と題して、自分の考えを主張、熱弁しました。

審査の結果、弓庭淳史さんが銅賞、岩橋唯さんが特別賞を受賞しました。

◀左：岩橋 唯さん 右：弓庭淳史さん

秋の全国交通安全運動

期間9月21日(水)～30日(金)
平成23年度交通安全年間スローガン シニアの部 最優秀作

①子どもと高齢者の交通事故防止
②自転車、安全利用の推進

運動重点

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

④飲酒運転の根絶



9月1日は「防災の日」

日ごろから備えを万全に！

大正12年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないという主旨と、この時期に多い台風・集中豪雨等への心構えを含めて、9月1日は「防災の日」とされています。

3月11日には東日本大震災が発生し、甚大な被害をもたらしました。また、和歌山県では今後30年以内に東南海・南海地震の発生確率が50%と予測されています。被害を最小限に抑えるためには、一人ひとりが災害時に適切な行動をとれるよう、日ごろか

らの準備が大切です。「防災の日」を機会に、万が一に備えて私たちにできる事を、家族みんなで話し合っておきましょう。

各自主防災組織で訓練を開催して、災害に備えましょう！！

災害発生時における被害の軽減等町民一人ひとりが災害に立ち向かい、「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えを持ち、自主防災組織が各地区・地域で結成されています。

台風に備えよう

—台風シーズン到来—

台風が来る前に

- ☆台風情報を注意深く聴きましょう。
- ☆窓や雨戸はしっかりとカギを掛けて、必要ならば外から板を打ち付けて補強しましょう。
- ☆懐中電灯、携帯ラジオ、衣類、非常食などをまとめてリュックサックに入れて、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- ☆避難場所として指定されている所を確認しましょう。【今月の広報と同時に配布の「指定避難所の見直しについて」を参照ください。】

なお、町ホームページの防災情報で、町内における気象情報や最新防災情報、防災マニュアルがご覧いただけます。

地震 安全対策10ヶ条

- 1 まず身の安全を！
- 2 すばやく火の始末
- 3 戸を開けて出口の確保
- 4 火が出たらすぐ消火
- 5 あわてて外に飛び出さない
- 6 狭い路地・ブロック塀には近づかない
- 7 協力し合って応急救護
- 8 山崩れ、がけ崩れに注意
- 9 避難は徒歩で
- 10 正しい情報を聞く



自主防災組織の訓練申込は、役場総務課 TEL 489-5912 までご連絡下さい。

ALT (外国語指導助手)の紹介

このたび、紀美野町へ外国語指導助手として来られたジョセフ・ロペズさんです。

アメリカのニューメキシコ州出身の26歳です。大学時代は、舞台芸術と演劇を専攻していて、俳優の仕事もしていました。ジョセフさんは、おもに美里中学校と長谷毛原中学校で英語指導をしていただきます。

日本に来られたのは今回が初めてです。日本の文化にも大変興味を持たれており、日本語の勉強も熱心にされています。みなさんどうぞよろしくお願いします。



全国一斉

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します！

日 時 平成23年9月5日(月)～9日(金)午前8時30分～午後7時
平成23年9月10日(土)・11日(日)午後10時～午後5時

ゼロゼロみんなのひやくとおばん

全国共通人権相談ダイヤル **0570(003)110**

◎高齢者や障害者をめぐる様々な人権に関する問題（虐待・いやがらせ・差別など）でお困りの方や、あなたの周りでそういったことを見聞きしたという方は、どのようなことでもお気軽にご相談ください。

◎相談は無料、秘密は厳守されます。また、難しい手続きも不要です。
◎法務局の職員又は人権擁護委員が相談に応じます。

【お問い合わせ】

和歌山県人権擁護委員連合会(和歌山地方法務局人権擁護課内)

☎ 073-422-5131



野上中学校吹奏楽部



紀美野ハワイアン・フラ

まとい講（伝統文化の披露）



河村一樹（演歌）



小椋誠也（アコースティックライブ）

第6回 きみの夏祭り 盛大に開催される!!

第6回きみの夏祭りが8月15日、木の温もり広場（紀美野町文化センター）で開かれ、約1万6千人の人出でにぎわいました。

夏祭りは午後4時にスタートし、ステージでは、オープニングを飾った海南高等学校美里分校和太鼓部による演奏をはじめ、子どもたちに人気のキャラクターショー、ライブなどが催され、祭りを盛り上げてくれました。盆踊りでは会場中央に設けられたやぐらの回りを紀美野音頭や炭坑節などに合わせて、大人から子どもたちまで元気に踊っていました。

また、会場内には実行委員会で作られたコーナーや夜店が並び、大変にぎわっていました。

そして、夏まつりの最後を飾ったのが恒例の花火大会。約1,500発の華麗な花火が真夏の夜空に打ち上げられ、観客を魅了しました。

＝夏祭りにご協力ありがとうございました＝

関係各団体、海南警察署、紀美野町消防団第11、13、15、16分団、交通指導員の方々には特別のご協力をいただき、ありがとうございました。

【きみの夏祭り実行委員会】



開会セレモニー



りら創造芸術高等専修学校



海南高等学校美里分校和太鼓部



海南高等学校大成校舎軽音楽部



紀美野町吹奏楽団

まちの話題

野上少年野球クラブが 全国大会ベスト16

8月9日に明治神宮球場での開会式で幕を開けた高円宮賜杯第31回全日本学童軟式野球大会に野上少年野球クラブが出場しました。

初戦を開催地代表の木根川レッズと対戦し、初回に4点を先制される苦しい展開でしたが、試合を諦めることなく



全員で戦い、4回には一挙6得点のビックイニングを作り、見事逆転で勝利しました。続く2回戦では、昨年度の覇者、福島常磐軟式野球スポーツ少年団と対戦し、守ってはファインプレーの連続でピッチャーを助け、打っては数少ないチャンスを確実にものに

し、勝利を掴みました。3回戦は愛知代表の守山ボーイズと対戦しましたが、子ども達の頑張りと保護者の一生懸命の応援も届かず、残念ながら敗戦してしまいました。

しかし、野上少年野球クラブは全国大会初出場を果たし、加えてベスト16という快挙を成し遂げました。この大会で子どもたちが得たものは多く、これから先の彼らの人生に必ず良い影響を与えてくれると信じています。

夜間に見えやすい服の色は？ 見えにくいのはどの色？

第3回シルバー交通安全大学

7月26日、午後7時30分から文化センター駐車場で、今年度の第3回シルバー交通安全大学が開かれました。

受講者7名は、海南警察署交通課の指導のもと、カラーコーンを使つての色別視認性や歩行者や自転車につけた反射材の効果の実験、また、ライトを点灯した対向車の前を

横切る時、歩行者が見えなくなる現象(蒸発現象)を体験して、夜間運転及び歩行時の注意点を学ばれました。そして、明るい服装と反射材の必要性を痛感していました。



反射材の効果実験

アユのつかみ取りを体験!! 町内の園児の皆さん

8月8日、アユのつかみ取り大会(貴志川漁業協同組合(竹内 隆組合長)主催)が、かじか荘下の貴志川であり、町内4保育所の年長児(42人)が招待されました。この催しは、同組合が子どもたちに鮎に親しんでもらおうと毎年開いているものです。

川に張られた網の中には約700匹の鮎が放され、園児たちは、元気に泳ぐ鮎を追いかけて、網ですくったり、素手でつかんだりしていました。つかみ取りの後には、用意された鮎の塩焼きをみんなおいしそうに食べていました。

園児たちにとって、楽しい

夏の思い出となったことでしょう。



鮎をつかまえて大はしゃぎの園児たち

夏の風物詩「大流しそうめん大会」開かれる!!

かじか荘

8月7日(日)、かじか荘で「第2回大流しそうめん大会&鮎のひっかけ釣り」が開かれ、800人を超える多くの観光客でにぎわいました。参加者は、貴志川のせせらぎを聞きながら次々と流れてくるそうめんをすくいとり、「冷たくておいしい」と歓声をあげながらおぼっていました。

また、地域のボランティアらが竹製の流し台2本(約90mと20m)の製作と設置や竹の器作りなどをはじめ運営に



参加され、イベントを盛り上げました。

きみの定住を 支援する会だより

今回は、竹細工などの自然の恵みを題材としたクラフト制作をされている倉島さんをご紹介します。倉島さんは昨年末に紀美野町に移り住んだばかり。あらゆる地域を見て回り、自然が豊かで住みよい環境のこの地で暮らすことに決めたそうです。紀美野町には古くから受け継がれてきた神社や寺があるので、歴史ファンの倉島さんもお気に入り。

今後はご自身のクラフト制作はもちろん、竹細工教室、また自宅でも毎月13日に行っている「十三・軒下の市」(個展・マーケット)の活動を続けていきたいとおっしゃっています。



子どもたちに竹細工を教える倉島さん

保健センターだより

平成23年度衛生カレンダーをご覧ください。

子育て支援センターからのお知らせ

■保育所開放のご案内（お申込みは、各保育所まで）

- 野上第1保育所：9月12日（月）・26日（月） TEL 489-2144
- 野上第2保育所：9月 6日（火）・20日（火） TEL 489-4953
- 神野保育所：9月 7日（水）・21日（水） TEL 495-2049
- 毛原保育所：9月14日（水）・28日（水） TEL 499-0131

■遊びの教室のご案内（お申込みは、支援センター TEL 489-2144 まで）

※留守の場合は、野上第1保育所

- コアラ 9月 9日（金）9:30～11:30 総合福祉センター（ボール遊び）
- カンガルー 9月27日（火）9:30～11:00 総合福祉センター（プレイルーム）

なお、いずれの行事も今年度に入り初めて参加される方は、申込みよろしくお願ひします。

■子育て支援センター・自然体験世代交流センター開放、育児相談のお知らせ

親子、友達との遊び場として、ご利用下さい。（対象）紀美野町在住の子どもと保護者

【子育て支援センター】動本156（TEL 489-2144）

毎週月曜日（9:00～11:30・14:00～16:30）第1,3,5週の木曜日（9:00～11:30）

【自然体験世代交流センター】鎌滝636（TEL 495-3127）毎月第2,4週の木曜日（9:30～11:30）

【育児相談】センター開放日と同じ日・時で行います。（対象）紀美野町在住の子どもと保護者

※子育てに関する悩み等、個別に面接・電話・訪問相談を行います。

【栄養相談】・9月 8日（木）9:30～11:30 自然体験世代交流センター

・9月26日（月）9:00～11:30 子育て支援センター（野上第1保育所）

献血のお知らせ 9月18日（日）10:00～12:00 13:00～16:00 紀美野町のかみふれあい公園
※その日の健康状態や服薬等により、献血できない場合があります。

海南保健所だより

事業名	対 象 ・ 内 容 等	日 時
健 康 相 談	健康診断書の作成 一般健康相談	9月12日（月）14:00～16:00 9月26日（月）14:00～16:00
エ イ ズ 検 査	エイズの各種相談	9月12日（月）14:00～16:00 9月26日（月）14:00～16:00
検 便		9月12日（月）14:00～16:00 9月26日（月）14:00～16:00
こ こ ろ の 健 康 相 談	こころの健康に、不安をもつ方やその家族 ※精神科専門医師が相談に応じます。 ※他の日は、精神保健福祉相談員が相談に応じます。	9月 1日（木）14:00～ 9月14日（水）9:00～ 9月28日（水）13:30～ ※ 予約制です。
骨 髄 バ ン ク 登 録 検 査	骨髄提供者（ドナー）の登録をするための 血液検査と登録手続きを行います。	9月12日（月）15:00～16:00 9月26日（月）15:00～16:00 ※ 予約制です。
医 療 安 全 相 談	医療に関する各種相談に応じます。	月曜日～金曜日 9:00～17:00

問い合わせ、申し込みは、海南保健所まで

海南市大野中939（TEL 482-0600）

健康相談のお知らせ

- 【場 所】総合福祉センター
【と き】毎週水曜日 7日、14日、21日、28日
【時 間】午前9時～11時
【対象者】住民すべての方
【内 容】健康に関することすべて
・乳幼児の相談 ・離乳食の相談
・健診結果の相談 等

各種健診結果を説明します。自分の健康状態を知り、今後のよりよい生活につなげましょう。生活改善に関心のある方は、保健師、栄養士が相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

- ★母子健康手帳・健康手帳・健康管理ファイルをお持ちの方は、必ず持ってきてください。
- ★ご希望により血圧測定・検尿・体脂肪測定・骨密度測定もおこないます。

問い合わせ：保健福祉課（TEL 489-9960）

日本脳炎予防接種の

1期・2期を接種できていない方について

下記に該当する方で接種を希望する方は保健福祉課までお問い合わせください。（1期は3回、2期は1回接種です。）

◆平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方について
定期接種として20歳未満までの間、不足分の接種を受けることができます。

◆平成7年4月2日～5月31日生まれの方について
予防接種法で定める日本脳炎予防接種の対象者には入っていません。紀美野町では、任意接種として不足分を受けていただき、接種費用を助成させていただきます。

【問い合わせ】保健福祉課 TEL 489-9960
詳細は、紀美野町ホームページでもご案内しています。

●虐待予防に関する相談窓口 地域包括支援センター（保健福祉課）

- 〔連絡先〕 平日（8:30～17:15）TEL 489-9960（直通） 休日・夜間（17:15以降）TEL 489-2430
〔場 所〕 紀美野町下佐々 1408-4 紀美野町総合福祉センター内 〔メール〕 houkatu@town.kimino.lg.jp

健康づくりコーナー

【問い合わせ・申し込み先】

保健福祉課（総合福祉センター） TEL 489-9960

特定健康診査（国民健康保険）及びがん検診のご案内

～年に一度はあなたの大切な体の健康チェックをしましょう！！～

【集団健診日程】

お申し込みは保健福祉課（TEL 489-9960）まで！

日 程	場 所	申込締切	国保特定 健診	胃がん 検診	大腸がん 検診	肺がん 検診	乳がん 検診	子宮がん 検診	歯科検診
10月30日(日) 8時～受付	総合福祉センター	10月19日(水)	○	○	○	○	○	○	○

医療機関健診については、4月に各戸配布している『衛生カレンダー』をご覧ください。

■国保特定健診対象者：40-74歳の紀美野町国保加入者。健診費用は無料。

（※社会保険被保険者の方の特定健診受診方法については、それぞれの医療保険者にご確認ください。）

■各がん検診対象者：20歳以上の紀美野町民。検診費用は、がん検診1種類ごとに500円（40歳以上は無料）。

健康実践インタビュー（第16回 葛葉順吉さん・美代さん）

平成23年8月5日

今回は、足を骨折されても一生懸命のリハビリで、畑仕事に復活された葛葉順吉さんと奥さんの美代さんをご紹介します。

葛葉さんは、下佐々にお住いの94歳と91歳のご夫婦です。

順吉さんは、1年半ほど前92歳の時、畑へ行く途中自転車転倒して、左足首等を骨折し、手術とリハビリなどのため入院されました。入院は4か月ほどに長引いたものの、畑のことを息子さんに指図しながら、リハビリを一生懸命していたそうです。家のトイレや浴槽に手すりをつけたりして、退院したらすぐに自分でお風呂に入り、通院もバスに乗って行けるなど、自分のことは自分でできるようになっていたそうです。

順吉さんに健康の秘訣を伺うと、「よく動くこと。」と言われました。「今まで、大きな病気にかかったことはありません。戦争から帰ってすぐマラリアで高熱が40日くらい続いたことがあるくらいですよ。」「お米が好きで、昔は日に4合くらい、今でも2合ご飯を食べています。豆は好きでよく食べますが、おかいさんが嫌いで、魚は骨を取るのが面倒なのであまり好きではないですね。」「今こそ歯医者に通ってますが、歯は昔から良くて、町長から表彰もいただきました。」「酒は若いころから飲みません。煙草は長男が生まれた頃にやめましたね。」

畑仕事については、「58歳で銀行勤めを辞めまして、それから近所の工場などで85歳まで仕事をしてましたが、

畑を始めたのは銀行を辞めた頃からです。楽しいですよ。今年も黒豆を植え、ゴボウも植えてみました。」「夜9時には寝間に入り、朝5時には起きます。朝ごはんを食べてから畑に行きます。行かないときは、又横になりますよ。昼寝はしませんね。」

美代さんも家事をしながら長らく内職などを続け、今でもご夫婦の炊事をし、畑の草引きも一緒にされているそうです。「炊事といっても簡単なもので、子どもや孫からの差し入れが多いですよ。」と言われるように、ご夫婦やご家族仲良く過ごされています。

これからも体に気をつけて、お元気で畑仕事に精を出してください。



障がい者巡回相談のお知らせ

海南市・紀美野町から委託をしている指定相談支援事業所による巡回相談を下記のとおり実施します。

「障害福祉に関する制度を知りたい」「サービスの利用の仕方がわからない」など、障がいのある人や保護者、介護者などからのさまざまな相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助などを行います。

巡回相談は、原則予約となりますので、直接事業所に連絡してください。（家庭訪問も行います。）

なお、巡回相談日以外でも相談に応じていますので、下記事業所までご連絡ください。

対象者	月日・場所・時間	予 約 先
精神障がいの方・ 家族の方	9月6日(火) 美 里 支 所 9時30分～正午 総合福祉センター 13時30分～16時	●野上厚生病院内相談支援事業所 TEL 489-2908 ●和歌山県福祉事業団海草圏域 障害児者相談支援事業所「らん」 TEL 494-3539
身体障がいや 知的障がいの方・ 家族の方	9月21日(水) 美 里 支 所 9時30分～正午 総合福祉センター 13時30分～16時	●療育センターあおい TEL 483-0454 ●和歌山県福祉事業団海草圏域 障害児者相談支援事業所「らん」 TEL 494-3539

お知らせ・募集

「きみのいきいき行動計画」の見直しを行っています

町民すべての方が、生涯を通じて生き生きと充実した生活が営めるように、地域・教育・産業などさまざまな方々と手を組んで健康づくりや生きがいづくりを推進するために、昨年3月「きみのいきいき行動計画」を策定しました。今回その進捗状況を確認しながら、より良いものにするための策定委員会を開催しています。

健康づくりや介護予防、福祉についてのご意見がありましたら、保健福祉課に9月末までにご連絡ください。

TEL 489-9960
FAX 489-6655
Eメール: yukami-h@town.kimino.lg.jp

消費者問題の相談について

消費生活に関わる問い合わせ・苦情相談について、消費生活相談員による問題解決のための助言・あっせん・情報提供を行っています。(毎月第2・3・4木曜日午後1時～4時)
9月の相談日

■9月15日(木) 紀美野町中央公民館2階会議室
9月8日・22日(木) 海

■9月8日・22日(木) 海
南市海南保健福祉センター1階第1会議室
問い合わせ
総務課 TEL 489-5912

NOSAー和歌山中部からのお知らせ

【園芸施設共済】
自然災害などでビニールハウス・ガラス室等の施設が被害を受けたとき、損害を補填し、農家の経営をバックアップします。

農家のみなさんの負担を軽くするため、掛金の半分を国が負担しています。

詳しいお問い合わせは、和歌山中部農業共済組合まで
本所

TEL 0737-63-5121
海草支所
TEL 073-482-2205

被害者支援無料相談

■日時 10月15日(土) 10時から16時

■場所 橋本市教育文化会館(橋本市役所 北隣)

■内容 犯罪や交通事故など

の被害者や親族による電話及び面接による相談。弁護士、臨床心理士、犯罪被害相談員がお答えします。(無料、秘密厳守)

■電話相談 0736-3210505 (当日お電話ください)

■面接相談 ご予約(10月14日までに左記までお申し込みください。)

■問い合わせ等 紀の国被害者支援センター
TEL 073-427-2100
紀の国被害者支援センターHP

石綿関連疾患の「遺族の方へのお願い」 「特別遺族給付金」に関するお知らせ

◆特別遺族給付金の請求期限は、平成24年3月27日までです。

平成18年3月26日までに石綿による疾病で亡くなった労働者のご遺族で、時効により労災保険法に基づく遺族補償給付を受ける権利が消滅した方が対象です。

◆労災保険給付の請求についても請求期限(時効)があります。

療養補償給付・休業補償給付の時効は2年、遺族補償給付の時効は5年です。

お問い合わせ先…和歌山労働基準監督署(Tel 488-1203)

～基礎年金の給付について NO.1～

今月と来月の2回に分けて、『基礎年金の給付について』お知らせします!

【老齢基礎年金】

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間や保険料免除期間などが、原則として25年以上あると65歳から受給できます。

年金額は、20歳から60歳までの40年間(480月)すべて保険料を納めている場合に、満額の788,900円(平成23年度)となります。

なお、保険料を納めていない期間や保険料免除期間がある場合は、その期間に応じて減額された年金額となります。

*繰り上げ・繰り下げ支給について

老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望すれば60歳以後からでも受けられます。ただし、繰り上げる(早く受け取る)と減額され、繰り下げる(遅く受け取る)と増額されます。繰り上げの場合は障害基礎年金を請求できなくなることなど注意が必要です。

また一度、減額・増額された支給率は生涯変わりません。

【障害基礎年金】

国民年金の加入中等に初診日がある病気やケガなどで障害の状態になったとき、障害認定日(初診日から1年6ヶ月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日)において、障害等級表の1級または2級に該当した場合は、障害基礎年金を受けることができます。

ただし、保険料納付状況や保険料納付済期間と免除期間等も調査したうえでの請求となり、診断書等の添付書類も必要となります。

なお、20歳前に初診日のある病気やケガによって障害の状態になった方は、障害等級表の1級または2級に該当すれば20歳から受給できます。

ただし、この場合本人に一定額以上の所得や他年金の受給がある場合、支給が制限されます。

【問い合わせ】 紀美野町役場・住民課 TEL 489-5903
美里支所・住民室 TEL 495-3464

やすらぎ園臨時職員募集

職 種	募集人数	募集条件
臨時調理職員	若干名	不 問

給 与 日額6,500円
 ☆別途、通勤手当、超過勤務手当、宿日直手当、休日勤務手当有
 ※6ヶ月経過後、月額職員に登用の途有り/月給150,000円
 ※手当は、上記及び賞与有
 勤務時間 早出・日勤・土日・祝祭日勤務が可能な人
 待 遇 各種社会保険完備、退職金制度有、昇給制度有
 応 募 電話連絡の上、履歴書(写真貼付)持参下さい

申し込み・問い合わせ
 〒640-1121 海草郡紀美野町下佐々 1408番地 7
 海南海草老人福祉施設事務組合
 特別養護老人ホームやすらぎ園 事務局 TEL489-3631

平成24年度和歌山県農業大学校【専修学校】学生募集

- 募集人員 40名
- 受験資格 推薦入試 原則として県内に住所を有し、平成24年3月に高等学校等を卒業見込みの者
 一般入試 原則として県内に住所を有し、高等学校等卒業または平成24年3月に卒業見込みの者
- 願書受付 推薦入学 平成23年10月19日(水)～平成23年11月2日(水)
 一般入学(一次) 平成23年12月1日(木)～平成23年12月15日(木)
 一般入学(二次) 平成24年2月27日(月)～平成24年3月12日(月)
 (一次募集で定員を満たした場合は実施しない)
- 試験日 推薦入学 平成23年11月9日(水) 午前10時から
 一般入学(一次) 平成23年12月20日(火) 午前10時から
 一般入学(二次) 平成24年3月15日(木) 午前10時から
 (一次募集で定員を満たした場合は実施しない)

応募についての詳しいことは、県農業大学校総務学生課までお問い合わせください。

和歌山県農業大学校
 〒649-7112 伊都郡かつらぎ町中飯降422
 TEL 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402

職業訓練生の募集

就職に有利な専門的知識や技能を習得します。
募集訓練科・訓練期間
テクニカルオペレーション科(企業実習付橋渡し訓練)40歳未満
 平成23年11月2日(水)～24年5月31日(木)
電気設備科
 平成23年11月2日(水)～24年4月25日(水)
募集期間 平成23年9月9日(金)～10月7日(金)
受講料 無料(但し、テキスト代等は自己負担)
問い合わせ 独立行政法人雇用・能力開発機構和歌山センター訓練課 TEL 073(461)1532

講演会の開催及び法務局「あんしん」相談所の開設について

和歌山地方法務局では、県民の皆様方に法務局の業務内容を知っていただくとともに、多くの方々に親しみを持って利用していただくために、下記のとおり講演会及び相談所を開設することといたしました。どうぞ、お気軽にお越しください。

- 講演会
 と き 平成23年9月18日(日)
 ところ ホテルグランヴィア6階 メゾングラン
 演 題
 ①「相続登記について」 午前10時～同10時50分
 ②「安心して老後を過ごすために－尊厳死・任意後見・遺言について－」 午前11時～同11時50分
 ③「筆界特定制度について」 午後1時～同1時50分
- 「あんしん」相談所
 と き 平成23年9月18日(日)
 午前10時～午後4時(受付は午後3時30分まで)
 ところ ホテルグランヴィア6階 アクアグランA
 相談内容 登記、戸籍・国籍、供託、人権、公証に関すること

【問い合わせ】
 和歌山地方法務局総務課 TEL073-422-5131

平成23年度和歌山県下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験

- 1 主 催 和歌山県下水道協会
 - 2 試 験 日 平成23年11月20日(日)
 - 3 試験会場 和歌山地域地場産業振興センター
 (和歌山市紀三井寺856)
 ※11月6日(日)同会場にて希望者に受験講習を実施
 - 4 申込書配布期間 9月5日(月)～9月16日(金)まで
 - 5 申込書受付期間 9月12日(月)～9月16日(金)まで
 - 6 申込書配布・受付・問い合わせ先:紀美野町役場 建設課
 TEL (073) 489-5904 (直通)
 又は和歌山県下水道協会
 TEL (073) 435-1093
- ※申込書配布は県庁下水道課、県下水道公社及び各振興局でも実施しています。

オータムジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて2億5,000万円

1等 1億5,000万円× 13本
 前後賞各 5,000万円
 2等 1,000万円× 130本
 3等 100万円× 1,300本

発売期間 9月26日(月)～10月14日(金)
 抽せん日 10月21日(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

(財)和歌山県市町村振興協会

ふれあいネット

教育委員会
生涯学習課
TEL 489-5915
学事・生涯学習室
TEL 495-9055

文化センター
TEL 495-9055

中央公民館
TEL 489-5915

小川地区公民館
TEL 489-4511

志賀野地区公民館
TEL 489-5145

セミナーハウス未来塾
TEL 498-0521

自然体験世代交流センター
TEL 495-3127

みさと天文台
TEL 498-0305

スポーツ公園管理棟
TEL 489-5368

紀美野町文化祭出品・出演募集

第6回紀美野町文化祭を11月3日～5日まで中央公民館・文化センターで開催します。

■展示会

【一般】中央公民館

【児童・生徒】文化センター

○11月3日(木・祝)・4日(金)

午前9時～午後5時

○11月5日(土)

午前9時～午後4時

*児童・生徒作品は6日まで展示

【出品内容】一人2点まで

・洋画 15号まで

・日本画 10号前後

・写真 半切、全紙

・書道 条幅(床掛軸以内、屏風ついたて不可) 10号まではガラス額縁可。

・その他 工作、手芸類(大きい作品はご相談ください)

○申込締切り 9月30日(金)

■芸能大会(文化センター)

○11月3日(木・祝)

午前10時～午後4時

○申込締切り 9月30日(金)

○申込締切り 9月30日(金)

○申込締切り 9月30日(金)



第5回 紀美野町文化祭
児童生徒発表会・芸能大会

町民癒しのコンサート開催

日時 9月10日(土) 開演

午後6時30分(30分前開場)

■場所 中央公民館大ホール

■出演 神野美伽 鏡五郎

河村一樹(紀美野町在住)

■入場料(全自由席)

2,000円(当日2,500円)

*前売りで完売した場合、当日券はありません。

■チケット好評販売中

■販売場所 中央公民館 文化センター 役場美里支所

小川・志賀野地区公民館 長谷毛原・真国・国吉出張所 総合福祉センター

*販売時間は各施設の開館、就業時間内です。

*予約受付はできません。

*未就学児同伴のご入場はご遠慮ください。

■主催 紀美野町 紀美野町教育委員会

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

■問い合わせ 中央公民館

第6回紀美野町スポーツ・レクリエーション大会

今年も、スポーツ公園と農村総合センターの2つの会場で、第6回スポーツ・レクリエーション大会を開催します。子どもからお年寄りまで、気軽に参加できる内容となっています。皆さまふるってご参加ください。

■日時 10月10日(月・祝)

午前9時開会式(農村総合センター)

■種目

(スポーツ公園)カラーリング

・陸上イベント・ホッケー

(農村総合センター)ソフト

バレーボール・ペタンク・ゲートゴルフ

■参加資格 町内在住または在学、在勤の小学生以上の方及び、町社会体育登録団体に加盟している団体の構成員

■参加申込 9月22日(木)までに申込書に記入の上、中央公民館又は文化セン

ターへ提出してください。

開催要項及び申込書は、中央公民館、文化センター、農村総合センター、スポーツ公園に置いています。

■その他 詳しい内容については、開催要項をご覧ください。だくか、中央公民館までお問い合わせください。

■日時 9月11日(日)

午後7時～9時

(受付は6時30分)

■場所 みさと天文台

■参加費 300円(お抹茶・お団子代)

■主催 みさと天文台友の会

■共催 みさと天文台

■ゲスト 小椋誠也

■協力 きみの茶道クラブ

*今年の中秋の名月は9月12日ですが、今回は前日(イブ)にお月見会を行います。天文台での小椋誠也ライブも初。お抹茶とお団子を用意して、名月を迎えます。

天文教室お月見(ラ)イブ

「ふれあいルーム」

■中央公民館

7日 絵てがみ作り
14日 地域サロンと交流
「折り紙教室」
(下佐々 たんぽぽ会)

21日 おはなし会
28日 運動遊び

■文化センター

7日 おはなし会
14日 「おじいちゃん、おばあちゃん元気でね」カード作り
21日 シャボン玉で遊ぼう
28日 トンボ作り

野上中学校吹奏楽部 第7回定期演奏会のご案内

お客様に楽しんでいただき、また感動していただけるステージを目指して、部員一同がんばっています。ぜひご来場ください。

■日時 9月25日(日)
午後3時30分開演

■場所 中央公民館大ホール



曲目：吹奏楽のための神話～天の岩屋戸の物語による「マル・マル・モリ・モリ！」「江～姫たちの戦国～」「AKB48メドレー」等



入選おめでとう！ 夏休み！親子で料理コンテスト

テーマ『夏野菜をたっぷり使った料理にチャレンジ！』

夏休みを利用し、夏野菜をたっぷり使った料理のレシピを募集しました。応募レシピの厳正な審査を行い、左記の皆さまが入選されました。おめでとうございます。

尚、9月のじどうかん料理教室(下記)で表彰いたします。また、表彰式後に、入選レシピを使用した料理教室を行います。一般の皆さまもぜひご参加ください。

■入選者

- ◎『夏野菜がたっぷりで賞』：野小3年 森谷友紀さん親子
- ◎『とってもおいしいそうで賞』：野小4年 南 暢規さん親子
- ◎『栄養満点もりもり賞』：野小4年 黒崎剛士さん親子
- ◎『みことな盛り付けで賞』：野小6年 田伏葉央さん親子
- ◎『簡単ECOで賞』：野小3年 田渕美沙紀さん親子
- ◎『簡単パワフル賞』：野小3年 中村拡矢さん親子
- ◎『スピードまんぷくで賞』：野小1年 坂本 優さん親子
- ◎『アイデア賞』：下小3年 松本紗也加さん親子



じどうかん料理教室

料理する力を身につけよう！自分で食べるものを、自分で作ろう！自分で作れば、いろいろなものもおいしいよ。

『入選レシピを使って、夏野菜をたっぷり使った料理にチャレンジ！』

■日時 9月17日(土)
午後1時30分～4時

■場所 総合福祉センター2階調理室

■参加費 200円
■持ち物 上ぐつ・エプロン・三角巾・タオル・すいとう

■対象 保育園児・小学生及び保護者の方(保育園児は、保護者の方と一緒に参加をお願いします。) 先着15名まで

■申し込み 9月12日(月)までに、保健福祉課へ(Tel 489・9960)

紀美野ふれあいマラソン ポランティエイ募集

12月18日(日)午前9時～正午にふれあい公園周辺で「第6回紀美野ふれあいマラソン大会」を開催します。県内外から大勢の方が来られます。その際、各種案内、安全管理などお手伝いいただける方を募集しています。詳しくは中央公民館まで。

たんぽぽふれあい学級 かわいい本作り

■日時 10月8日(土)
午前9時30分～11時

■講師 秋里信子さん(奥佐々 絵本・児童書などの挿絵作家)

■場所 子育て支援センター

■参加資格 町内在住の妊婦さん(保育園児の保護者の皆さん)

■託児所完備(第一保育所解放)

■持ち物 筆記用具・色鉛筆・はさみ・思い出写真等 各自イメージする材料

■申し込み 町内保育所 中央公民館 小川・志賀野地区公民館 役場美里支所 各出張所に申込書を置いてあります。9月28日(水)までに中央公民館へ提出してください。

■主催 家庭教育学級事業「はぐくみ会」

■問い合わせ 中央公民館

ふれあいサロンコーナー

(中央公民館2階)
ただいま、洋画サークルさんの迫力ある作品を展示しています。ぜひ見に来てください。

図書室だより

たくさん読んでよ

【二百冊】

中井 七望(第2保)
折口 雄紀(下小4年)

【六百冊】
南 暢規(野小4年)

■新刊紹介

【中央公民館】

「共鳴」 堂場瞬一・著

「ポニーテール」重松清・著

「心に吹く風」宇江佐真理・著

「シンブル暮らしのお片づけ」

「アトピーっ子も安心の毎日ごはん」 柳沢小実・著

「おぼけのチョウちゃん」 渡辺雅美・著

「かいけつゾロリのはちゃめちゃテレビ局」原ゆたか・著

「切り紙12か月 作ってかざろう！」 今森光彦・著

【文化センター】

「県庁おもてなし課」

「ワーカース・ダイジェスト」 有川浩・著

「ちよちよら」 津村記久子・著

「おいしい手作り保存食」 畠中恵・著

「声に出して読む英語絵本」 石澤清美・著

「世界のお金100」 大島英美・著

「パパ・カレー」 名倉克隆・著
「武田美穂」

やっただぞ!! 美里スポー ツ少年団

8月6日(土)・7日(日)

で行われた第5回ナガセケン
コ旗学童軟式野球大会和歌
山県大会において、美里ス
ポーツ少年団が念願の優勝を
果たしました。決勝戦では、
日高郡1位の上南部少年野球
クラブと対戦し、4対2で勝
利しました。この大会を制し
たことにより10月中旬に行わ
れる第5回佐川急便旗近畿学
童秋季大会へ出場します。

登録選手は次のとおりです。

○主 将 東佑哉

○投手 池本真賢

○内野手 中谷政輝・竹内郁
真・日裏裕介・尾崎元

○外野手 西上幸希・西浦誠

太朗・段木彪我・岩根圭吾・
高田真太郎・東一輝・中前
光陽・西浦照生・下畑嘉輝



和歌山県立博物館

平成23年度 特別展

「中世の村をあるく」

「紀美野町の歴史と文化」

この特別展では、さまざま
な紀美野町の文化財を展観
し、現在まで育まれてきた紀
美野町の歴史と文化を紹介し
ます。身近な歴史や風景を見
つめ直して、紀美野町の魅力を
再発見してみたいいかがで
しょうか?

■会期 10月22日(土)～12月
4日(日)

■会場 和歌山県立博物館

■開館時間 午前9時30分～
午後5時(入館は4時30分
まで)

■入館料 一般800円(6
50円)、大学生500円
(400円)、高校生以下・
高齢者(65歳以上)・障害
者手帳をお持ちのかた、県
内に在学中の外国人留学生
(外国人就学生を含む)は
無料

* (一)は20人以上の団体料金
■休館日 月曜日(月曜が祝
日の場合はその翌日)

■問い合わせ 和歌山県立博
物館(Tel 436・8670)

■主催 和歌山県立博物館
文化庁

■後援 紀美野町 紀美野町
教育委員会

紀美野町の歴史と文化

その六十五

知らなかった偉人(二)

町誌編集室 森下誠

(先月号の続き)

ところで去る五月の末、昔
の水車に興味をもっていると
いう人物から一本のメールが
編集室に送られてきました。
文面は、その昔、灘の水車搾
油装置を考案したのが、紀美
野町野中出身の田林宇兵衛と
いう人らしいが、そのことに
ついて知りたいというので
す。恥ずかしながら私は全く
初耳でした。そこで当編集室
で調べたところ、次のような
ことがわかったのです。
昭和十三年(1938)京
都帝大の発行した研究誌に、
紀州那賀郡高野領神野庄野中

わが町サークル(リズム体操)

ストレッチ&リズムで心も
体もリフレッシュしません
か・・・

私たちリズム体操クラブは
もう23年間、のんびり、ゆっ
たりと長く続いています。
現在、海南市から、元気一
杯の岩本先生に来ていただ
き、体力面・健康面や最近の
ニュースなど、話題満載で
楽しく体を動かしています。
クールダウンの頃には、心も
体もリフレッシュし、すつき
ります。



■活動日時 毎週火曜日 午後8時～9時
■場 所 農村センター
■会 費 毎月1,000円

を動かしてみませんか。

村の郷士田林宇兵衛が、享
保八年(1723)代官宛
に、現在の神戸市灘区大石
川の上流に新田の開発を申
請し、翌年には、水車 六
七輛の新設を願ひ出たとい
古文書が紹介されているこ
と。当編集室で今まで見た史
料には、野中村の「田林宇兵
衛」という人物は出てこない
が、延享元年(1774)の
津川村の文書に、「田林村」
という石高三十七石余の村名
と、「田林金太夫」という人
名が出ていること。天保一〇
年(1839)発行の詳細な
地誌『紀伊続風土記』には田
林村という村は存在しないこ
と、かりにあったとすれば、
その位置は野中と南畑の間く
らいで、現在の小字門田とな
んらかの関連があるのではな

いか等々。

さて、田林宇兵衛が開発し
た水車工業団地は、いろい
ろな人に受け継がれ発展しまし
た。最盛期の寛政年間には
水車三〇輛が稼働し、年間
菜種油一万五千石、綿実油
一四〇万石を産出したといわ
れます。その後酒造りに力を
移し、灘ブランドを確立する
わけですが、その水車団地あ
とは、現在も灘区水車新田と
いう地名で残っています。近
辺には複製された水車もある
そうで、神戸の郷土史では、
紀州郷士田林宇兵衛の名は有
名ようです。

前述のメールの主は、田林
宇兵衛の業績について、「文
献は残っていないけれど、日本
の産業革命の発端につながる
すごいことで、日本の歴史や
システムを大きく変えた人物
だ」と評価しています。水車
そのものを考案したという史
料はまだ出てきませんが、水
車を利用した企業団地を作っ
たことは明らかで、前記の京
大の研究論文でも、この水車
新田の企業形態を「工場制手
工業」と定義しているところ
を見ると、まさに日本の産業
革命の先駆者と言ってもいい
のではないかと思います。
思わぬ所から現れた郷土の
偉人田林宇兵衛、水車の考案
と灘、消えた伝承と田林村、
大きな宿題になりました。

天文台だより

2012年5月の金環日食へ向けて

来年5月には紀美野町を始め日本の多くの場所で金環日食を見ることができます。町内の皆さんが日食を理解し、安全に観察していただけるよう、天文台では来年5月までの間に町内各所で様々な準備イベントを実施する予定です。そのために「和歌山県緊急雇用創出事業臨時特例基金活用事業」を活用し、新しいスタッフに来て頂きましたので、自己紹介をしてもらいます。（文責 矢動丸 泰 台長）

自己紹介

榎尾 泰寛

来年5月21日に金環日食があり、イベントのお手伝いとして、この度、天文台にお世話になることになりました榎尾（かしお）です。平成7年7月7日に天文台が始まった時からの長いお付き合いになります。当時は、インターネットも始まったばかりで、まだまだ未知の世界でしたが、天文台の皆さんから、当時最先端の知識や技術を得ることができました。お礼を含めて、少しでもお役に立てればと考えています。よろしくお願いします。



学校だより

「やさしく かしこく たくましく」を校訓として

紀美野町立下神野小学校

7月8日に、県内の各町村教育委員会の教育長さん方が学校へ来られました。みなさんが最初に言われたのが「広い学校ですね。きれいな学校ですね。」という感想でした。運動場の周りに約350mのトリムコースがあることや107名の全校児童で協力して掃除をしていることなどを説明しました。

外部の方からは、まず学校の施設面について高い評価を頂いていると思います。次に見て頂きたいのが中身です。どういう評価を頂けるのか不安ですが、本校の校訓「やさしく かしこく たくましく」に沿った児童が育つよう引き続き努力していきたいと考えています。

今年の夏も大変厳しい暑さが続いています。駅伝練習に励んでたくましさを身につけようとしている子ども達がたくさんいます。先輩の走る姿に憧れて走り始めた子どもも多く、下神野の新たな伝統が出来つつあるように思います。みなさん応援よろしくお願いします。



歌の小道

近付けば知る人ばかり橋涼み

美しく人を語りて盆の月

集ひくる定年組の橋涼み

荒畑の形のみ込む青芒

藍染師汗まで藍の匂ひして

天守閣見えるて歩道橋涼し

青芒土蔵の家紋くつきりと

長老と言はるる齡橋涼み

好きな絵を選びて貰ふ団扇かな

原爆忌人それぞれの思ひもて

ようやくに風の入り来て一息す

変わらず蝉は鳴き続けおり

早苗ふりはまだ調はざるや陸奥遠野・

座敷わらしよ出でて囃せよ

なでこの快擧の報に八十路こえ

サッカーファンとなりゆく私

眠られぬ夜を外に出で見上ぐれば

雲にかかりて月あかるなり

高台の庁舎の広場さみだれて

湿りて立てり牧水の歌碑

点滴の重き機械を横におき

ベッドの上で何時かまどろむ

果てしなき紺碧の海眺めつつ

深深と吸う潮の香り

露草のはびこる中に居すわりて

緑ま深きなんきん育つ

池上幸子

松山愛子

口井トシ子

西浜充

阪口早苗

湯上ひとみ

岩間文鳥

弓庭武彦

今野昭子

田代哲郎

段木幸代

山本綾子

吉村紀子

今出瑞子

梶谷美瑛子

奥ふみ代

森下玉子

西佐古祐子

消防だより

火災・救急・救助は119番
「消したはず 決めつけしないで もう一度」

9月9日は救急の日
[救急医療週間 9月4日～9月10日]

救急車が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が、いかに早く応急手当を行うかということが、病人や

AED(自動体外式除細動器)を用いた救命処置の要領

注意!ちよつと目を離したすきに火災に!

最近、ガスコンロが原因の火災が多発しています。ガス

コンロのそばを離れるときは必ず火を止めましょう。



また、ガスコンロのまわりに燃えやすい物は置かないようにしましょう。

次回の普通救命講習・再講習は10月2日(日)

申し込み期限 受講しようとする月の前月の20日まで

申し込み(問い合わせ)先 紀美野町消防本部 警防課まで (Tel 48916302)

1 肩を叩きながら声をかけ、反応がなかったら、大声で助けを求め、119番通報とAEDの手配を依頼する



※協力者がいない場合、まず自分で119番通報をすることを優先します。また、小児(1歳以上8歳未満)の場合、胸骨圧迫と人工呼吸を2分間実施してから119番通報とAEDの手配をします。

5 AEDが到着したら



まず、電源を入れる。開けると自動的に電源が入る機種もあります。

2 気道確保と呼吸の確認



気道を確保し、「普段どおりの息」をしているかを10秒以内で確認します。

6 電極パッドを胸に貼る



電極パッドの正しい位置(成人)

電極パッドを貼る位置は電極パッドに書かれた絵のとおり、また皮膚にしっかりと貼ります。体が汗などで濡れていたらタオルで拭き

取ってください。※小児には、小児用パッドを貼ります。小児用パッドがなければ、やむを得ず成人用パッドを代用します。※1歳未満の乳児に対してAEDは使用しないでください。

3 呼吸がなかったら、人工呼吸を2回行う



1秒かけて、胸の上がりが見える程度の量を2回吹き込む。※人工呼吸ができないときは省略できます。

7 電気ショックの必要性をAEDが判断する



心電図解析中は傷病者に触れてはいけません。※解析の結果、AEDが傷病者に対し電気ショックが不要と判断した場合、「電気ショックは不要です。胸骨圧迫と人工呼吸を行ってください。」等のガイダンスが流れますので、ガイダンスに従い胸骨圧迫と人工呼吸を再開します

4 人工呼吸が終わったらすぐに胸骨圧迫



胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返して行います。強く・速く・絶え間なく 圧迫解除は胸がしっかり戻るまで!

8 ショックボタンを押す



誰も傷病者に触れていないことを確認したら、点滅しているショックボタンを押します。以後は、AEDの音声メッセージに従います。心肺蘇生とAEDの手順は、救急隊に引継ぐか、何らかの応答や目的のある仕事(例えば、嫌がなどの体動)が出現したり、普段どおりの息が出現するまで続けます。

● こどもに対する心肺蘇生法



乳児や小児に対する心肺蘇生法は、基本的には成人と同じですが、年齢による生理的な違いや体格の違いから、多少手技の違いがあります。乳児: 1歳未満 小児: 1歳以上8歳未満

- ・気道確保 こどもの首は柔らかいので、後方に傾け過ぎないようにします。
- ・人工呼吸 肺容量が少ないので、胸を見て、吹き込み過ぎないようにします。
- ・胸骨圧迫 乳児は、2本の指で胸の厚さの1/3くぼみ程度、幼児は、片手または両手で胸の厚さの1/3くぼみ程度、押し下げます。圧迫のテンポは成人と同じです。

7月の消防の動き

●火災発生件数…0件
【事故種別搬送人員】

	管内	管外	合計
急病	25 ()	()	25 ()
一般負傷	6 ()	()	6 ()
交通事故	8 ()	()	8 ()
その他	9 ()	()	9 ()
合計	48 ()	()	48 ()

※ () 内については、ドクターヘリ搬送

いきいきレシピコーナー(第15回)

今回は「ごま」をご紹介します。

ごまは今が旬ですが、近頃は自家栽培をしている人が少なくなり、店頭で販売されているごまは外国産のものが多くなっているようです。ごまの原産地はアフリカで、種類は白ごま、黒ごま、金ごまなどがあります。

ごまを主成分にした健康食品も数多く、それだけごまには健康成分が多いことがうかがえます。

ごまに含まれる健康成分には、筋肉強化や疲労回復に効果のあるアルギニン、コレステロール抑制や認知症予防に効果のあるオレイン酸、免疫力強化や美肌に効果のあるビタミン類など、五臓を潤す優秀な成分がたくさんあります。

残暑厳しく、夏の疲れが残る時節、つるんとして食べやすく、栄養満点の「ごま豆腐」で体力回復に努めましょう。

ごま豆腐

(材料) 4人分

白ねりごま	50g
本くず	40g
牛乳	400cc
酒	大さじ2
わさび・醤油	適宜



(作り方)

- 1、ねりごまは、あらかじめ少量の牛乳でのばしておく
- 2、(1)、本くず、残りの牛乳を合わせて混ぜ、一度濾し、鍋に入れて木杓子でかき混ぜながら煮る。粘りが出て、完全に火が通ったら酒を入れさっと煮る。
- 3、水に濡らした型に流し入れ、冷やし固める。
- 4、型から出して切り、わさび醤油でいただく

産業課より

陸上自衛隊信太山駐屯地創立54周年記念行事の開催について

行 事 陸上自衛隊信太山駐屯地創立54周年記念行事

日 時 平成23年9月23日(金)

午前9時から午後3時

場 所 陸上自衛隊信太山駐屯地

行事内容 観閲式・太鼓演奏・訓練展示・装備品展示・体験試乗・子供広場等

お問い合わせ先

陸上自衛隊信太山駐屯地広報室(和泉市伯太町官有地)0725-41-0090(内線204)

その他

- ・荒天(暴風雨)の場合は、一部行事を中止又は変更して行います。
- ・当日は、一般来隊者の方の車両等は駐屯地内に一切入場できません。演習場に駐車して頂くことになりますので、お車でのご来隊はご遠慮ください。公共の交通機関をご利用ください。
- ・入場料はすべて無料です。どなたでも入場可能です。

町民カレンダー

9月

日 時	イベント名	開催場所	問い合わせ(073)
4日(日) 9:30 ~	和歌山県ホッケー選手権大会	スポーツ公園	生涯学習課 489-5915
5日(月) 11:00 ~	犬ねこの譲渡講習会【11日(日)・25日(日)】	県動物愛護センター	県動物愛護センター 489-6500
9日(金)	移動町長室【26日(月)】	美里支所	総務課 489-5912 住民室 495-3471
// 19:00 ~	ナイター走ろう会・ホッケー教室	スポーツ公園	生涯学習課 489-5915
10日(土) 13:00 ~	敬老会(旧野上町地区)	中央公民館	保健福祉課 489-9960
// 18:30	町民癒しのコンサート	中央公民館	生涯学習課 489-5915
11日(日) 13:00 ~	敬老会(旧美里町地区)	文化センター	保健福祉課 489-9960
// 19:00	天文教室お月見(ラ)イブ	みさと天文台	みさと天文台 498-0305
17日(土) 10:00 ~	WAWフェスタin動物愛護週間【~18日(日)】	県動物愛護センター	県動物愛護センター 489-6500
// 13:30 ~	じどうかん料理教室	総合福祉センター	保健福祉課 489-9960
18日(日) 17:30 ~	夏川りみコンサート	文化センター	文化センター 495-9055
21日(水) 13:00 ~	行政相談【~15:00】	中央公民館 美里支所	総務課 489-5912 住民室 495-3471

編集後記

きみの夏祭り、夏の高校野球の余韻さめやらぬうちに9月を迎えました。また、子どもたちにとって楽しかった夏休みも終わり、いよいよ新学期を迎えました。

なお、この時期夏の疲れがでるころでもあります。健康管理には十分注意をしてお過ごしてください。

紀美野町の人口

総人口	10,646人
男	4,955人
女	5,691人
世帯数	4,630世帯
(平成23年7月末現在)	
紀美野町面積128.31km ²	

傾聴（話し相手） ボランティア養成講座

「ボランティアさ
れる方もする方も
あたたかな気持ち
になる活動です」

「傾聴」とは「相手のお話
を否定しないで受け止めて聴
く」ということです。

「傾聴ボランティア」の活
動は、主に施設や高齢者さん
のお宅に行き、お話し相手に
なることです。利用された
方は大変喜ばれ、ボランティ
ア自身の喜びにもつながる素
敵な活動です。

全国でも広がっている傾聴
ボランティアをあなたもはじ
めてみませんか？

■日時 平成23年

■受付 10月14日・21日（金）

■講座 午前9時30分～
午前10時から
午後4時まで

■会場 紀美野町総合福祉セ
ンター

■講師 鈴木絹英 氏
（NPO法人ホールファミ
リーケア協会理事長）

■申込 紀美野町保健福祉課
（TEL 489-9960）

■費用 500円（弁当代）

■締切 10月7日（金）まで



受講者・ボランティアの声

・「本当に自分の活動が役に
立っているか不安になるけ

ど、高齢者の方がニコニコ
して嬉しそうに話してく
れることで不安が消えま
す。」

・「あまり話すことが得意
じゃなかったけど、人との
コミュニケーションができ
るようになりました」

・「親戚に認知症の人がいる
ので、勉強しようと軽い気
持ちで参加しましたが、認
知症の方の対応に役立って
います」

・「ぼんやりした活動だとな
って思ったこともあったけ
ど、高齢者と話すうちに、
勉強したことが役に立つ実
感がわいてきました。」

紀美野町農林商工まつり 開催について

■催事

・開会セレモニー（表彰
等）・農産物展示品評会及
び公開予約入札・参画団体
催しコーナーの設置・ス
テージイベント・餅投げ
ご家族、ご近所お誘いあわ
せのうえ是非ご来場くださ
い。

農産物の売り上げは、東日
本大震災被害地域へ寄付させ
て頂きます。米つかみ取りで
の収益は、紀美野町社会福祉
協議会へ寄付させて頂きま
す。

※農産物展示品評会に出展を
お願いします。（詳細は11
月に回覧いたします）

※団体催しコーナーに出店を
希望される団体はお申し込
みください。（詳細は10月
に回覧いたします）

※厚生病院文化センター間
に送迎バスを御用意します
ので御利用ください。
紀美野町の市とは昨年合併
し、本年も「紀美野町農林商
工まつり」として開催いたし
ます。

今後とも更なるご支援、ご
協力をお願いいたします。

■問い合わせ

紀美野町農林商工まつり実
行委員会 事務局
TEL 489-5901

「生きる底力、シリーズNo.1 「歌でつながるいのちの輪」

■日時 9月25日（日）
開演午後1時（30分前開場）

■場所 りら創造芸術高等専修学校

■入場無料

■内容

【Ⅰ部 ミネハハコンサート 午後1時～】

～CMソングの女王がいのちを歌う～

MINEHAHA

ネイディヴァメリカンの言葉でMINEは水、
H A H Aは微笑みの意味。CMソングの女王とし
て3000曲以上のCM24000曲のバックギョー
ラス、年間90本のコンサート。全国各地でいの
ちのつながりの大切さを歌にたくして伝えてき
ました。代表曲「ありがとう」「Amazing Grace」
「ひとつ」「誰より愛しい人」など圧倒的な歌唱力
が心を揺さぶります。

【Ⅱ部 りら音楽祭 午後2時30分～】

～十人一音～

（出演者）りら創造芸術高等専修学校生徒

（特別ゲスト）きんた・ミーノ（おかげ様ブラザーズvo）&
スペシャルメンバー

関西サブカルチャー界を中心に根強い人気を誇
る伝説のコミックバンド、おかげ様ブラザーズの
ヴォーカル。りら開校当初から特別講師として関
わる。りらの名物授業「音楽放送局」でバンド活
動を指導。

■主催 りら創造芸術高等専修学校

■問い合わせ りら創造芸術高等専修学校

（TEL 497-9111）